

福岡県警からのお知らせ

福岡県警 筑後警察署生活安全課 Tel.0942-52-0110



【性犯罪】被害件数が増えています

福岡県の平成 27 年中の性犯罪認知件数は、567 件（暫定値）で、前年と比較して 77 件増加しています。

福岡県警察では、県警ホームページの中で性犯罪への対策が学べるマンガ・ゲームを公開しています。ぜひご覧ください。



楽しみながら防犯のポイントが学べます

【サイバー犯罪】こんなケースにご注意ください

①『フィッシング詐欺』

利用している銀行から、「至急 ID・パスワードを入力してほしい」というメールが来た。入力して数日後、預金は何者かに引き出されていた。

対策

- ・怪しいメールを開かない。
- ・不審メール中のリンクはクリックしない。
- ・OS、ソフトウェアを最新の状態にする。
- ・直接銀行やクレジット会社に確認する。

②『ワンクリック詐欺』

アダルトサイトをクリックしたところ、勝手に会員登録され、料金を請求された。

対策

- ・怪しい URL や画像はクリックしない。
- ・サイトに表示された問い合わせ先には絶対に連絡しない。
- ・不当請求の電話やメールは、着信拒否などして無視する。

③『ウィルス感染～迷惑メール』

見知らぬ人からメールを受信した。怪しいと思いつつも開いたところ、画面上にアダルトサイトの請求画面が表示されるようになった。

対策

- ・迷惑メールにはウィルスなど様々な罠が仕込まれていることが多い。
- ・宛先不明のメールは無視・削除する。
- ※受信拒否する設定も有効

④『パスワードの管理』

有料・無料を問わず、いろいろなサイトで同じパスワードを使って会員登録していたところ、身に覚えのない高額な請求が届いた。

対策

- ・パスワードを厳重に管理する。
- ※電話番号、名前、単語、自分の ID と同じものや単純なもの (abc、000 等) など類推されやすいものを使用しない。

⑤『ネット掲示板などの利用』

SNS で日常の写真を掲載していたところ、「〇〇さんは〇〇市在住」と書き込まれた。

対策

- ・個人情報など重要な書き込みをしない
- ・他人の画像を掲載する際は許可をもらう
- ※スマートフォン・カメラで撮影した写真には、「撮影時間、撮影場所」などの情報が含まれていることがあります。

他にも、▶偽サイト（実在するサイトとそっくりのサイト）▶なりすまし（他人の ID、パスワードを利用して悪事を働く）▶著作物貼り付け▶オンラインゲームの乗っ取りなどがあります。

犯罪に関する相談はこちら

筑後警察署 Tel.0942-52-0110
福岡県警察本部 Tel.092-641-4141

特集 目指せ 新農業人

農業を始めたい!! そんなあなたを応援します



はるか昔から農耕民族として生活してきた日本人。日本の農業は世界トップレベルといわれながらも、国内の農業従事者は減り続けています。2015 農林業センサスによると、平成 27 年の農業従事者は 209 万人。平成 17 年の農業従事者は 335 万 3 千人で、10 年の間に 37.7% も減少していることが分かります。そのような中、農林水産省は平成 27 年 3 月に閣議決定した「新たな食料・農業・農村基本計画」の中で「農業の担い手の育成・確保」を着実に進めると表明しています。

大川市では

大川市では平成 25 年 5 月に「おおかわ新農業人応援会議」を立ち上げ、市内で農業を始めたいと考えている人や農業を始めて間もない人を支援しています。

平成 25 年に開設した大川市新規就農相談窓口には 23 人の相談があり、現在 12 人が新農業人として活躍しています。今回はその新農業人の中でも「レンコン」という市内唯一の分野に挑戦を続ける、平田さんにお話を伺いました。



自宅近くの直売所。パッケージには「大川レンコン」の文字が

レンコン農家への挑戦

平田さんの実家はいちごや米を作っている農家。なぜあえてレンコン農家に挑戦したのか尋ねると、「いちごは大変だから」ですかね」と冗談めかして笑う平田さん。

そうは言いながらも、市内には前例がないレンコン農家。笑顔の裏にはたくさんの苦難があったことは想像に難くありません。実際、カモ被害などにも苦しんだそうです。

農業を志す人へ

「農業って大変そう。自分ができるかな」——就農に興味があっても、一歩を踏み出すのは勇気がいるもの。就農を



マルマサ農園 代表 平田政喜さん (22)

平成 27 年 2 月に経営開始。佐賀県白石町、茨城県などでノウハウを培う。自らの農園や大手小売店だけでなく、通販大手サイトなどでも意欲的に販売している。「大川レンコン」を商標登録する準備中。

希望する人たちにエールをいただきました。

「農業は本当に楽しいです。特に今年が初収穫というのがあったのですが、自分が作ったものが人に喜んでもらえる。リピーターもいて、個人でわざわざ買いに来てくれる人もいます。今なら補助金もあるし、相談窓口（市農業水産課）も丁寧に対応してくれますよ」平田さん、ありがとうございます!!

おおかわ新農業人応援会議では、就農希望者向けのガイドブックを作成しました。詳しくは市ホームページか市農業水産課にお問い合わせください。
市農業水産課
Tel. 85・5587